

令和6年度 第2学年 技術科 年間指導計画

月	時数	単元	観点別学習状況の評価の観点			ICTの活用
			知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度	
4	4	C生物育成の技術 ・生物育成の技術 ・生物育成計画 「ミニトマトの栽培」	<ul style="list-style-type: none"> ・生物を育てる技術の目的について理解している。 ・植物の成長の状態に合わせて、適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・健康に育成するために、生育に適した時期や生育状況を見ながら、目的に応じて作物やその周辺に手を加えることの必要性を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的に生物育成の技術について考えようとしている。 ・他者と協働して、粘り強く取り組もうとしている。 	電子黒板 タブレット
	5	Bエネルギー変換の技術 ・エネルギー変換と利用について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・生活の中のエネルギー変換の技術について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・さまざまな発電技術の工夫について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・主体的にエネルギー変換の技術を考えようとしている。 	
6	2	・電気の安全について学ぶ	<ul style="list-style-type: none"> ・電気回路の仕組みについて理解している。 ・電気機器の安全な使い方について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・身の回りにある電気機器から電気エネルギーを利用する仕組みを考えている。 ・電気による事故を防ぐ方法について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・電気による事故を防ぐ具体的な方法、漏電と感電の危険性について考えられる。 ・電気機器を安全に使用するための技術の工夫について考えられる。 	電子黒板
	1	・「技術の見方・考え方」	<ul style="list-style-type: none"> ・問題発見を行い、課題設定を設定できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自らの問題解決を振り返るとともに、改善、修正しようとし、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。 	電子黒板 タブレット
7	3	・運動エネルギーへの変換と利用	<ul style="list-style-type: none"> ・設計要素を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・機能面だけでなく、安全性や環境への負荷について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・運動エネルギーの理論を理解し、取り組もうとしている。 	電子黒板
9	1	C生物育成の技術 ・成長に合わせた適切な育成 ・これからの生物育成の技術	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な管理作業を行う技能を身に付けている。 ・生物育成の技術の概念について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ミニトマトの管理作業の状況を、確認し、栽培観察表を整理する。 ・持続可能な社会の構築のために、これからの生物育成の技術について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・他者と協働して、取り組もうとしている。 ・自らの問題解決を振り返るとともに、改善、修正しようとし、生物育成の技術を工夫し創造しようとしている。 	電子黒板 タブレット

9 10 11	11	Bエネルギー変換の技術 <ul style="list-style-type: none"> エネルギー変換の技術の工夫 問題発見、解決 エネルギーの変換を利用した製作品 エネルギー変換の技術の最適化 	<ul style="list-style-type: none"> 構想に基づいて設計し、機構モデルの回路図や組立図にまとめることができる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 「技術の見方・考え方」を働かせて、問題を発見し、自分なりの課題を設定する力を身に付けている。 構想に基づき、製作計画を立てる力を身に付けている。 製作の過程や問題解決の結果を評価し、改善及び修正する力を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい考え方や捉え方により、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、保護、活用しようとしている。 自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善、修正しようとしている。 	電子黒板 タブレット
12	1	<ul style="list-style-type: none"> これからのエネルギー変換の技術 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー変換の技術の概念について理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> エネルギー変換の技術の最適化について考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> よりよい生活の実現や持続可能な社会の構築に向けて、エネルギー変換の技術を工夫し創造しようとしている。 	電子黒板 タブレット
1	1	D情報に関する技術 <ul style="list-style-type: none"> 情報の技術 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の表現や記録ができる仕組み理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報の技術に込められた工夫を読み取り、「技術の見方・考え方」に気付くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報が社会に与える影響を理解して、望ましい情報社会のために取るべき態度を身に付けようとしている。 	電子黒板 タブレット
1 2	7	<ul style="list-style-type: none"> 双方向性のあるコンテンツの基本的な仕組み 発見した問題を解決するための課題の設定 完成した作品の発表 	<ul style="list-style-type: none"> 双方向性のコンテンツの基本的な仕組みを理解している。 著作権や個人情報の扱いなど情報モラルの重要性を考えながら制作している。 	<ul style="list-style-type: none"> 情報処理の手順を具体化する力を身に付けている。 利用者の立場を意識し、メディアの特徴を生かして、利用しやすい構成になるように考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい考え方や捉え方によって、知的財産を創造するとともに、他者のアイデアを尊重し、それらを保護、活用しようとしている。 	電子黒板 タブレット
3	2	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の評価、改善、修正 	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決を振り返り、解決結果及び解決過程の評価し、改善、修正する方法を考えている。 	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の評価の観点を決め、その評価の観点に基づいて評価している。 	<ul style="list-style-type: none"> 自らの問題解決を振り返り、よりよいものとなるように改善、修正しようとしている。 	タブレット
		評価の方法	定期考査 ハンドノート 提出物 製作品 レポート	定期考査 ハンドノート 提出物 製作品 レポート	レポート ハンドノート 提出物 製作品 授業態度	